

和歌山県立
日高高等学校

SGH ネット通信
第12号

2022年1月12日



ベトナム・クアンナム省高校生 とのオンライン交流



2021年9月7日(火) 10:00~12:00、和歌山県高校生とベトナム・クアンナム省高校生との間でオンライン学校交流が行われました。これは外務省が推進する国際交流事業「対日理解促進プログラムJENESYS」を活用したもので、本校からは3年生の2名が参加しました。交流では2020年1月に2人が実際に現地を訪れた際に発見したベトナムの魅力について発表したほか、3人のベトナム高校生と「好きなこと」をテーマに語るなど、終始英語と笑顔で共感し合う時間となりました。



生徒の学び

積極性をもって、意欲的に会話に参加することが大切

3年5組 中西 愛

ベトナムの高校生3人と、自分たち2人のグループでテーマに沿って会話をしました。私が心掛けたのは、会話が途切れたりしないように、また、相手に気を遣わせたりしないように、ということです。そのために、なるべく自分から話題を提供するなどして、どうしたら相手に会話を楽しんでもらえるかを考えながら臨みました。

会話が弾むなかで、ベトナムの高校生から、日本とのつながりについて話題を持ちかけてくれたことや、私たちの住んでいる地域、漢字など日本の文化に興味を示してくれたことがとても嬉しかったです。

後輩のみなさんへ。今、新型コロナウイルスの影響で、海外研修に参加する機会はありませんが、今回のオンライン交流に参加してみて、インターネット環境が発達している現代なら、問題なく海外の方と交流できることが分かりました。だから皆さんも、これからオンラインでの交流機会があれば、是非、積極的に参加してほしいと思います。交流会に参加することで、交流相手の国の文化や言語など、多くのことについて知る良い機会になると思います。

自ら積極的に話すことで知識も世界も広がる

3年5組 北村 あずみ

最初は英語で話すことに緊張していましたが、自分の知っている単語を積極的に使ったり、また、会話を広げたり深めたりするなかで、だんだん“英語”を意識せず楽しく交流できるようになっていました。コロナ禍を国外の高校生はどう過ごしているのだろうと気になっていたのも、そのことについても聞くことができ良かったです。ベトナムの高校生はネットショッピングをしていたりアニメを見ていたりしていました。この話題が結構盛り上がり、とても楽しい時間となりました。私たちが訪れたホイアンのことや日本橋についても話題にでき、その話を聞いたり写真を見せ合ったりするなかで、もう一度ベトナムに行きたいと改めて思いました。2020年のベトナム研修とこの交流会を経て、英語力や積極性を含めて自分自身パワーアップできたと思うので、これからもさらにいろいろなことに挑戦していきたいです。

後輩の皆さんへ。コロナ禍で実際に外国に行き、外国の人、また同世代の人と交流する機会がありませんが、オンライン交流があるので、今のこの状況でも外国の人と関わることができます！とても楽しいです！やっぱり、積極的に参加することで、たくさんを知ることができるし、友達の輪も広がります。少しでも興味があれば参加してください！もっとその国やその人のことを知りたいと思うきっかけにもなるし、「行ってみたい！」という気持ちも高まると思います。英語で話すのもとてもいい経験になります。国内にいても外国の人とつながることのできるよい機会です。オンライン交流会にぜひ参加してみてください！